

特集 注目セヨ! 軍用銃メーカー

# SIG社の大躍進

## SIG SAUER

NEXT GENERATION SQUAD WEAPONS SYSTEM

MG-338/

MG-6.8/

MCX-SPEAR

Report by Tomo Hasegawa



Cover Photo  
Tomoyuki Hasegawa  
© WORLD PHOTO PRESS 2020  
※本文中の価格は消費税込みの総額表示です。

## CONTENTS

### 004 第20回 サイゴン物語 Saigon Memories

コンダオ島が作り出した  
この世の地獄「トラの檻」

国際エンサイクロペディア

### 009 QUIÉT CHIỀN QUIỀT THẮNG ディエン・ビエン・フーの戦い

東京マルイ新製品情報 ●Report by Takeo Ishii

### 030 次世代電動ガンAK STORM& GLOCK17 Gen4

### 034 M45A1BLACK

### 036 AM.45 Ver. LLENN Vorpall Bunny

WESTERN ARMS ●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

### 038 GUN BLACK SERIES

SHARK SHOOTER LIVE-FIRE REPORT!

### 046 VEPRCAT-12

マルチガン用カスタム・シヨットガン

●by Muneki Samejima

The Equipments of the U.S. Force

### 053 [現用米軍装備カタログ]

'90年代特殊部隊装備特集

1993年 ブラックホーク・ダウン

陸軍特殊部隊装備特集Part 2

### 062 トイガンニュース

●WA コルトガバメントMkIVシリーズ70(シルバー)

●WA ベレッタM92FSイノックス(ソルト)

●タナカ スモルトリボルバー(6インチHW//バージョン3)

### 066 東京マルイ エアコッキングハンドガンの魅力

●by Ken NOZAWA

### 071 THE グリーンベレー GREEN BERET 5th SPECIAL FORCE GROUP (A)

●文と写真/DJちゅう

Militaria Roundup!

### 078 WWIIドイツ陸軍/武装SS将校ユニフォーム Part 4

ニッポンのちからこぶ

### 084 CG20 Cobra Gold20 東南アジア最大の軍事演習 PART1

●写真と文/菊池雅之

シン・サバゲ三等兵

### 090 祝!“俺たちのホームフィールド” PARADOX 6周年記念イベント開催!

サバゲ三等兵APS部

### 094 撃てよ! 撃てよ! 新型コロナを撃てよ! ブルズアイ200参戦の記!

### COMBAT FRONT LINE

017 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)と銃業界 by 鮫島宗貴

018 GW直前 新作映画情報

019 映画から学ぶウイルス感染対策 by 狩野健一郎

096 コラム ベトナムを遠く離れて——。文/小倉徹

098 ツゲチヨリ☆ シューティング武者修行への道  
——宅トレで鍛える! 編——

099 レアミリタリーテクノロジー

100 ミリタリーセレクトショップ坂地組

101 ゲームOTT『バイオハザード RE:3』

109 PRESENT & CIC

110 バックナンバー

111 奥付&次号予告



特集 銃器と装備のリアル Part1

# SIG SAUER

## NEXT GENERATION SQUAD WEAPONS SYSTEM

### MG-338/MG-6.8/MCX-SPEAR

Report by Tomo Hasegawa



スイスの銘銃器メーカーSIG。  
その伝統を継承し躍進を続けるのがSIG SAUER (アメリカSIG)だ。2017年のUSアーミー制式拳銃としてM17、M18が採用。その後もミリタリーに限らず、国防に関連する法執行機関の多くの部署で、次々新採用されている。この傾向はアメリカ国内だけにとどまらず、諸外国にも及んでいる。サブレッサーや照準器、各種システム、さらに新弾薬の開発も積極的に実施。新たにUSミリタリーの要求に合わせたチャレンジが続々と進行中。未来を見据えた画期的なアイデアや開発品から、戦場や紛争地のニーズ、テロなど危機に備えるための、武器のトレンドが浮かび上がる。



# SIG SAUER

NEXT GENERATION SQUAD WEAPONS SYSTEM  
MG-338 / MG-6.8 / MCX-SPEAR

## N.G.S.W.-MEDIUM MACHINE GUN / SIG SAUER“MG-338”

軽量で超長射程、高命中精度、高威力。M240 SAWとM2マシンガンの代替用プロジェクト。両銃の強さを兼ね備えた機敏性に加え、M4カービンと同じグリップやセフティ配置など、扱いやすさは抜群。興味深いのは、フルオートだけでなくセミオートポジションがある点。弾をバラ撒くだけではなく、ハイレベルな命中精度が要求されているのだ。機関銃の運用をアップデートするエレメント。スピーディなバレル交換、マルチキャリバー、各種照準器への対応など、将来的な拡張性のポテンシャルも含め、次世代への要求を、SIGが高次元で実現している。

## SIG SAUER“Never Settle”

SIGの勢いが止まらない。SIG P320が2017年に米軍制式採用拳銃M17/M18に決定。その後もUSミリタリーや警察など、法執行機関のあらゆる部署で続々とSIG製品が採用され、躍進を遂げている。ショットショー2020の会場でのブースは出展者の中で最大サイズ。好評の品々の中でひときわ目を惹いたの

が、US SOCOMの“N.G.S.W. (Next Generation Squad Weapons)”プロジェクトの試作品だった。米軍が求める次世代部隊火器構想に則ったSIGのチャレンジで、ミディアムマシンガン、軽機関銃、新型カービン銃という3つのプロトタイプを披露。SIG SAUERはUS SOCOMが要望する条件を広くハイレベルに満たし、性能と安全面から高評価を得ているという。「NEVER SETTLE」

これはSIG SAUERが掲げているキーワードだ。各展示会場や自社カタログ、WEBサイトなど、さまざまな場所で目にする。直訳すると『決して落ち着かない』だが、妥協なき開発というSIG SAUERのスタンスと実践行動の表明だ。

## N.G.S.W.-MEDIUM MACHINE GUN SIG SAUER“MG-338”

SIGの大きなブースの中で、ひと

きわ大きな存在感を放つのはSIG MG338。

.338NORMA (ノーマ) マグナムという新開発の弾薬を使用し最大射程は2,000m! M2マシンガンと遜色ない威力、破壊力を発揮する。.51口径から.338口径へサイズダウンした分、携行弾数も多くできる。より強力に戦闘できるというわけだ。

有効射程は1,200~1,500m。7.62mm NATO弾使用のM240のほぼ倍。高命



## MULTI-CALIBER

銃身の交換だけで異なる口径の弾薬が使用可能なのがSIGの“マルチキャリバー”システム。US SOCOMの米軍次期アサルトライフトライアルに盛り込まれていた重要な要素の一つつを、高次元で実現。



給弾ポートカバーを開けずに、弾薬ベルトが装填可能。準備から発射までの時間を大幅に短縮実現。「なんで50年もの間誰も考えなかったんだろう……」とMG338のシステムを見た兵士は異口同音に賞賛する。これにより同時に現代の戦闘で欠かせないスコープやナイトビジョン、サーマルビジョン等を搭載するピカティニレールも充分確保できるようになった。



## .338 Norma Magnum

SIGが弾薬メーカーと共同開発した新型カートリッジ。50キャリバーと肩を並べる射程と威力を実現。個人携行機関銃の可能性を拡大した。



MG338、MG6.8のいずれも伸縮フォールディングストック仕様。コンパクトに携行できる。



## N.G.S.W.-LIGHT MACHINE GUN / SIG SAUER“MG-6.8”

続いて紹介するのはSIG MG6.8。米軍が使用するM249 SAWの代替用に計画している軽機関銃だ。6.8×51mm HYBRID弾、6.5mm CREEDMOOR HYBRID弾、7.62×51mm HYBRID等の新開発ハイパワーカートリッジを使用する。M4カービンと同じ5.56mmから、一気にパワーアップが図られている。それでいて重量は12ポンド強(約5.5kg)。M249 SAWの18.6ポンド(約8.437kg)から約3kgもの軽量化を実現。軽量ながらハイパワーで高射程、高命中精度を具現化している。現行のM4カービンほどのリコイルショックで扱いやすい。

中精度、超長射程の新世代マシンガンなのだ。

総重量20ポンド弱……ほぼ9kg。さすがに軽いとはいえないが、現行のM240は21.7ポンド(約9.843kg)。すでに1kgほど軽量化を実現。ましてM2マシンガンに至っては86ポンド(約39kg)。運搬するのに4~5人を要したものが、遜色ない威力ながらなんと1/4という、個人携行可能な重量を実現している。車載でな

くても強力なファイアパワーを発揮。戦場における武器の“可能性”そのものを刷新してしまう機関銃に成り得るとして、期待が高まっている。

銃身長24インチ(約610mm)。発射方式はガスオペレートのオープンボルト式。銃身自体が前後して発射反動を軽減。SIG開発のサブレッサーを標準装備し、サブレッサーの効果は音だけでなく、リコイルショック

軽減の効果も発揮するそうで、よりパワフルながら、M240より発射時の反動が少ないという。1分間あたりの600発という発射速度も相俟って、フルオート射撃時のコントロールがしやすく、命中精度が格段に高まっているという。

バレル交換も3動作で完了し、命中精度のキープが可能。しかも.338NORMAマグナムだけでなく、7.62mm NATOなどにも対応できる

マルチキャリバー仕様になっている。MG338を訓練する際は、戦車射撃の高価な弾薬ではなく、7.62mm NATO弾が使える。また近い将来、より高性能な弾薬が現実化された時も、銃身交換だけで移行できるよう余裕を持って設計されている。現代求められる性能のみならず、未来の発展性も考慮された高性能。米軍が考え描く、武器の未来図が浮かび上がってくる。

## 美しいコンダオ島の黒歴史

# トラの檻

## Tiger Cages on Con Dao Island

南シナ海にコンソン諸島が散らばっている。そのなかで最大の島でありただ一つ、人が住んでいるのがコンダオ島である。

上空からは、島の海岸線ぎりぎりに道路が走っているのが見える。

平地には恵まれていないのは、確かである。

それでも島を取り囲む海はエメラルドグリーンに輝き、緑豊かな島である。

コンダオ島の名前が出るたびに、プラビがお忍びで訪れた島だと語られるほど

今は、隠された宝石のように美しいリゾート地としての顔を前面に押し出している。

それほど魅力的なアイランドには、実は真っ黒な黒歴史がある。

ここはかつて悪魔の島と呼ばれ、獄門島そのものだったのだ。

コンダオに送られることは、ほぼほぼ死を意味した。それも楽な死に方ではない。

手足の爪を剥ぐなど、序の口の拷問による死である。

人は人に対して、ここまでむごくなれるのだと伝える証拠がここにある。

文/コンバットマガジン編集部

Text/CM Editorial Staff

写真/今井今朝春、WPPコレクション、シャッターストック

Photo/Kesaharu Imai, WPP Collection, Shutterstock.com

今は、リゾート地としての顔を前面に押し出しているコンダオ島だが、この島には、どうしても消せない黒い歴史がある。もっともベトナム政府は、どんなに黒かるうが、その歴史を消すつもりはない。なぜなら、その歴史をつくったのは、自分たちではないからだ。フランス植民政府がつくった。彼らは植民政策にしたがわない政治犯を、コンダオに送り込んだ。この島に送られることは、ほぼほぼ死を意味した。それも生やさしい死に方ではない。苦しみ抜いたあげくに、死ぬのである。それほどに、むごたらしい目に遭わされた場所を、放置してはおけない。「ベトナムはこんなひどい目に遭わされました」と、広く世に知らせなくてどうする。というわけで、かつての収容所は、各所に人形を入れて、目で見て分かる博物館になっている。監視塔には、マシンガンを構えた見張りがいるのは、そのせいである。

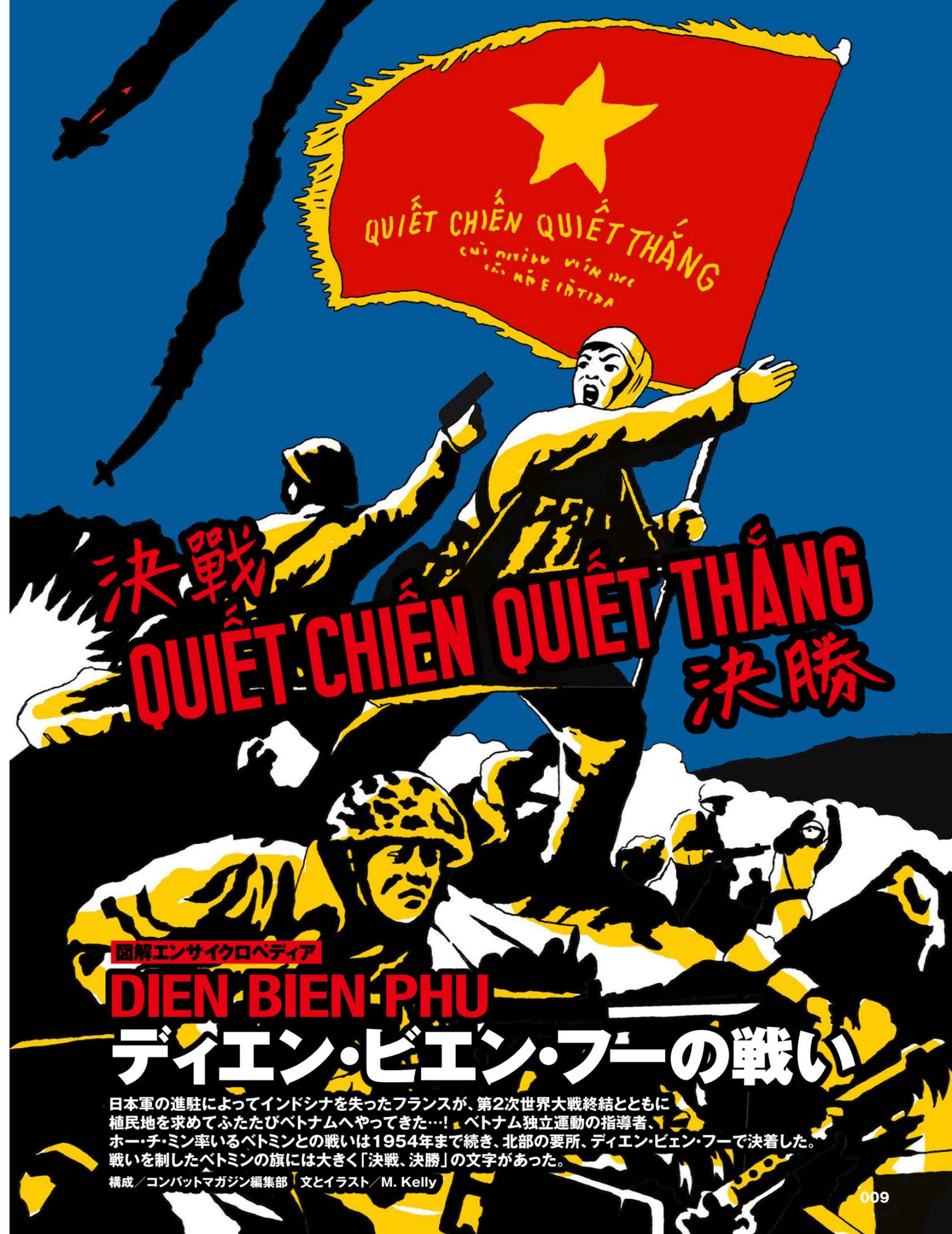
展示の目玉は、タイガーケージ「トラの檻」である。ケージとは動物を入れる囲いである。コンダオでは、ケージに入れる動物は、どう猛で手に負えない猛獣ではない。裸に剥いた人間だ。ケージは有刺鉄線でできていたから、放り込まれた瞬間に、全身が血まみれになる。これを考え出したのも、フランスだった。島には、



そんなケージが120ある。各ケージのサイズは、約2.7m x 1.5m x 3mである。案外と広いと思うが、ここに暑い季節は、5人から14人の囚人を押し込んだ。寒くなったら、1人か、2人に減らした。もちろん囚人たちの身体は拘束しておいた。ただ単に足枷をはめるだけではない。念の入ったことに、それは、長い棒が付いたシャクルだった。この状態で、ケージに入れた。食事をするのも、水を飲むのも、眠るのも、それ以外に人間ならすべきすべてのことを、ケージのなかでおこなわせた。病気が蔓延したのは、いうまでもない。囚人たちは何を食べさせられていたのだろうか。食事の内容は、一握りの米と魚の干物のみ。米はくず米で、干

物は腐敗していた。肉と野菜は、記録上にはあるが、それらは実際には存在しなかった。囚人たちの前に出てくる以前に、どこかへ消えていたからだ。水はブリキの缶に一杯分があたえられた。飲み水はもちろん、それ以外の用も、すべてこれでまかなう必要があった。

ところで政治犯に施すべきことは何か。それは思想の矯正だ。そのため手段は拷問である。基本の「キ」である手足の爪を剥ぐことから始めて、人が人に対してここまで残酷になれるのかというあらゆることが行なわれた。ホーチミン市の戦証跡博物館には、コンダオ島の出張展示というべき一画があり、そこで拷問について、詳しく説明している。



図解エンサイクロペディア

# DIEN BIEN PHU

## ディエン・ビエン・フーの戦い

日本軍の進駐によってインドシナを失ったフランスが、第2次世界大戦終結とともに植民地を求めてふたたびベトナムへやってきた…！ ベトナム独立運動の指導者、ホー・チ・ミン率いるベトミンとの戦いは1954年まで続き、北部の要所、ディエン・ビエン・フーで決着した。戦いを制したベトミンの旗には大きく「決戦、決勝」の文字があった。

構成／コンバットマガジン編集部 文とイラスト／M. Kelly

# 東京マルイ期待の新製品を、 戦え!! ぴっちょり~な☆が、 まとめて実射&タクトレ実施!

AK STORMは発射と同時にボルトおよびそれに連動した大型カウンターウェイトが作動し、これによって発生する強烈な反動が全身に伝わる「シュート&リコイルエンジン」を搭載した次世代電動ガンとしては初となるオリジナルAKカスタムだ。デフリックコートを施した重厚感あふれるメタルレシーバーの採用で好評を博した次世代AK47をベースに各部仕様をモダンイズ。操作性・機能性が大幅に向上した、まさに「オリジナル・ブラックAKショーティの集大成」に相応しいモデルに仕上がっている。また「専用デザインの大型マグウェル」や「マイクロプロサイト用ダイレクトマウント（バックアップサイト付き）」「長・中・短3サイズのM-LOK用ピカティニーレール」「ハンドストップ」と「M-LOKガードカバー」等、別売オプションとしての展開も期待される豪華アクセサリがフルで豊富に付いてくる点も見逃せない♪



## 東京マルイ

©東京マルイ ☎03-3605-3312  
<http://www.tokyo-marui.co.jp/>  
 Photo & Text by Takeo Ishii  
 Model/戦え!!ぴっちょり~な☆  
 撮影協力/BATON Range  
<https://www.batonrange.com>

### 次世代電動ガン

# AK STORM & GAS BLOWBACK GLOCK 17 Gen4



**AK STORM**  
 ●全長:715mm/790mm  
 ●銃身長:300mm  
 ●重量:2,985g(空マガジン、バッテリー含む)  
 ●装弾数:90発  
 ●動力源:3.4Vニッケル水素1300mAhミニSバッテリー  
 ●作動方式:電動フル&セミオート  
 ●平均初速:92.4m/秒 ●0.854J  
 (※気温22℃、湿度36%に於ける、0.20gBB弾×10発の実測値)  
 価格:¥58,080

(写真下) 実銃グロックが「Gen4 (=第4世代)」にリニューアルした際の変更点は以下の通り。  
 1. グリップ表面テクスチャーが極小の四角いドットパターンに変更。滑り止め効果が向上。  
 2. 4種の交換式バックストラップによりグリップサイズを5段階に調整可能。  
 3. マガジンキャッチを拡大。左右入れ替えが可能に。これに伴いマガジンの切り欠きも両側に。  
 4. 対応できる弾薬の拡大と耐久性向上のためデュアルリコイルスプリングシステムを採用。  
 5. ストライカーやトリガーバーの形状やセッティングが改良されトリガーフィーリングが向上 (※筆者および仲間のシューターたちの見解)。  
 これらのポイントすべてを丁寧に再現した東京マルイ/G17 Gen4は2018年にメカニズムを一新し登場した「G19 Gen3」から始まる新生ガスプロ・グロックの第2弾モデル。  
 まさしく「フィールドレンジでの主役になる事が運命付けられた1挺」なのだ。



7.62MM-M82  
CARTONS  
LC-95A123

# VEPRCAT-12

## マルチガン用 カスタム・ショットガン



「マルチガン」に挑むシャークシューターが  
深慮熟考の末に選んだショットガンは  
ロシア製ショットガン「Vepr-12」。  
それをベースにリムキャット・カスタムを  
施したのが今回紹介する「VEPRCAT-12」だ。  
2年の月日を経て、手元に届いた  
ショットガンの実力やいかに!?

LIMCAT CUSTOM  
"VEPRCAT-12" IPSC  
ショットガン、USPSAマ  
ルチガン (3GUN) 用に  
カスタマイズされた「レ  
ース・ショットガン」だ。  
IPSC、USPSAのビッグ  
マッチですでに優勝を飾  
っている。



今回のテストレポートは  
youtube「sharkshooter  
2011」でも楽しみたい  
だけです! 実射シー  
ンはずいぶん動画と併せてお楽  
しみください!



### マルチガン (3GUN) とは?

これまでさまざまなシューティ  
ング・コンペティションに挑戦してきた。  
個人的にはUSPSA/IPSC、ステ  
ィールチャレンジ、ピアンキカップ  
の3つの競技に必要となるスキルを  
身に付けてこそ、コンペティティブ  
シューターと胸を張って言えると思  
っている。この3つの競技がアクシ  
ョン・シューティングの分野におい  
てもっとも歴史と権威があるからだ。  
このアクション・シューティ  
ングの分野で、約20年前から本格的に始  
動し、ここ10年程で知名度が上がり、  
競技人口がグンと増えたホットな競  
技カテゴリーと言え「マルチガン  
(3GUN)」だ。

ハンドガン、ライフル、そしてショ  
ットガンの3つのすべてを試合で使  
いこなすスキルが要求される。僕も  
マルチガンの存在は、日本にいる頃  
から知ってはいたが、当時は競技人  
口も少なく、まだ黎明期と言え、大  
して関心を持ってはいなかった。だ  
が、僕がアメリカに来て以降、その競  
技人口は爆発的に増えており、実際  
に僕のよく知るシューター達も参加  
し始めた。その顔ぶれは、ハンドガ  
ンのみのマッチに参加する人たちと  
は違うことが多い。ライフルとショ  
ットガンを使用することから軍/警  
察関係の参加者が多く、また一般  
人の参加者もタクティカル志向の  
強い人、どちらかと言うとゲー  
マー・タイプが多い。とは言え、  
全米選手権等で優勝するシュー  
ターは、やはりアスリートとして  
試合に臨むタイプだ。

マルチガンへの参加をする際、  
もっともネックとなるのは、何と  
言っても必要となる道具へ掛かる  
費用。単純に言って、ハンドガン  
競技の3倍。オープンと呼ばれる使  
用する道

ンに関しては、信頼性の高いモデル  
は限られており、必然的にカスタ  
ム品を入手することになる。この  
点がマルチガンに挑戦するにあ  
たって1つの大きな障害となる。

### マルチガン (3GUN) への挑戦

僕は、地元レンジ  
で開催されるマルチ  
ガンのローカルマッチに  
関しては、友人のライフルと  
ショットガンを借りて何度か参加  
してきた。あくまで体験的に参加  
しただけであり、とても勝つこと  
を目標に参加したとは言えない。  
まともにマルチガンに挑戦する  
のは、自分の道具を揃える余裕  
がなければ無理なのだ。僕の様  
な貧乏人は、ハンドガン競技で  
勝とうとするだけで精一杯……  
のだが、ライフルのスポンサー  
の話を聞いたことがキッカケと  
なり、マルチガンへも本格的に  
挑戦する運びとなった。

スポンサーが付いたからには  
ショットガンも「勝てるもの」  
が必要だ。しかし、スコープ  
付きのライフルはスポンサー  
が提供してくれるとしても  
ショットガンは、自分で何とか  
しなければならない。周りの  
仲間と相談すると

「ムネキ、お前はリムキャットの  
スポンサーを受けているんだ  
から、ショットガンもジョニー  
に頼めばいいじゃないか?」

とのアドバイスをもらった。確  
かにリムキャット・カスタムの  
ジョニー氏からは、毎年よう  
にハンドガンの提供を受けて  
いる。ハンドガンの試合で  
なら多少は人に見られる技  
術と実績、メディア/SNS  
での露



具へのルールがも  
っとも緩い部門と  
なれば、最低でも

日本円にして約120万円の予算が銃  
器に対して掛かる。しかも、これは  
最低ラインであり、ライフルに使用  
するスコープも高級品となれば、  
天井知らずの費用が掛かる。ショ  
ットガ

出もある。少しはスポンサ  
ーにお返しできるものがある。だ  
が、マルチガンの試合で何の実績  
もない僕がショットガンの提供  
を頼むのは



セフティ・レバーも  
Veprcatの特徴  
的なカスタムだ。  
操作性を高める  
為に左右両側に  
レバーが作ら  
れている。想定  
される使用  
方法は、エ  
ジェクション  
ポート側の  
レバーに右  
手人差し  
指を置き、  
手前に引  
くことで解  
除。逆にセ  
フティをオ  
ンにする  
場合は、  
逆側のレ  
バーを親  
指で前方  
に押し  
て操作す  
るよう  
に考慮  
されて  
いる。

- LIMCAT CUSTOM "VEPRCAT-12"
- 全長:約986mm/1070mm (ストック伸長時)
- 重量:約4220g (\*マガジン含まず)
- 装弾数:12発、20発 (ロングマガジン使用時)

気が引けた……。  
とは言え、早速、ジョニー氏に  
連絡をしてみる。  
「実は、ライフルのスポンサー  
を受けてマルチガンに挑戦する  
ことになったので、ショットガ  
ンも必要なんですが、あの  
Veprcatの費用ってどのくら  
いになりますか?」  
するといつもの調子でジョ  
ニー氏